

令和2年三重県議会定例会 予算決算常任委員会 教育警察分科会

ページ

I 所管事項説明

- 1 令和3年度当初予算要求状況（教育委員会関係）について…………… 1

令和2年12月17日

教育委員会

I 所管事項説明

1 令和3年度当初予算要求状況（教育委員会関係）について

1 施策別の予算要求状況

単位：(千円)

施策番号	施策名	令和3年度 要求額
111	災害から地域を守る自助・共助の推進	16,743
112	防災・減災対策を進める体制づくり	1,842,796
211	人権が尊重される社会づくり	92,004
213	多文化共生社会づくり	55,642
221	子どもの未来の礎となる「確かな学力・豊かな心・ 健やかな身体」の育成	3,369,756
222	個性を生かし他者と協働して未来を創造する力の 育成	834,288
223	特別支援教育の推進	1,752,069
224	安全で安心な学びの場づくり	849,831
225	地域との協働と信頼される学校づくり	1,848,992
227	文化と生涯学習の振興	658,136
233	子育て支援と幼児教育・保育の充実	4,064,321
	その他	141,546,436
	合 計	156,931,014

2 主な事業 ※(新)：新規事業、(一部新)：一部新規を含む事業

【施策111 災害から地域を守る自助・共助の推進】

(1) 学校防災推進事業【基本事業名：11103 学校における防災教育の推進】

予算額：(R2) 13,332千円 → (R3) 14,559千円

事業概要：防災ノートを新入生等に配付するとともに、体験型防災学習等の支援、学校防災リーダー等教職員を対象とした防災研修、中高生による東日本大震災の被災地でのボランティア活動や交流学習を実施します。

(2) 災害時学校支援事業【基本事業名：11103 学校における防災教育の推進】

予算額：(R2) 2,264千円 → (R3) 2,184千円

事業概要：災害時における学校教育の早期再開を図るため、避難所の開設・運営や学校の再開準備、児童生徒の心のケアなど、災害時の学校運営に関する専門的な知識や実践的な対応能力を備える教職員を育成します。また、民間団体・企業等との連携による災害時の子ども支援の仕組みづくりを進め、市町との連携につなげていきます。

【施策 1 1 2 防災・減災対策を進める体制づくり】

(1) 校舎その他建築費【基本事業名：11204 教育施設の防災対策】

予算額：(R2) 1, 746, 514千円 → (R3) 1, 841, 253千円

事業概要：県立高校について、施設の安全性を維持するため、県立学校施設の長寿命化計画に基づき、トイレの洋式化など設備面での機能の向上も含め、計画的な老朽化対策に取り組みます。

【施策 2 1 1 人権が尊重される社会づくり】

(1) 人権感覚あふれる学校づくり事業【基本事業名：21102 人権教育の推進】

予算額：(R2) 540千円 → (R3) 548千円

事業概要：子ども一人ひとりの存在や思いが大切にされる「人権感覚あふれる学校づくり」が教育活動全体を通じて進められるよう、人権学習指導資料の効果的な活用や人権教育カリキュラムに関する実践研究等を行い、その成果を報告書や研修等で、全ての県立学校に広めていきます。

(2) 子ども支援ネットワーク・アクション事業【基本事業名：21102 人権教育の推進】

予算額：(R2) 2, 477千円 → (R3) 2, 477千円

事業概要：教育的に不利な環境のもとにある子どもの自尊感情を高め、「人権尊重の地域づくり」が促進されるよう、中学校区の「子ども支援ネットワーク」の活動を推進します。

【施策 2 1 3 多文化共生社会づくり】

(1) 多文化共生社会のための外国人児童生徒教育推進事業

【基本事業名：21303 日本語指導が必要な外国人児童生徒への支援】

予算額：(R2) 29, 634千円 → (R3) 33, 391千円

事業概要：市町における外国人児童生徒の受入れや日本語指導・適応指導に係る取組への支援を行うとともに、学習支援等を行う外国人児童生徒巡回相談員の派遣やオンラインによる日本語指導等に取り組みます。また、外国人児童生徒の就学等に必要な情報を提供します。夜間中学等の就学機会の確保については、令和2年度のニーズ調査結果や検討委員会での議論をふまえ、令和3年度は義務教育段階の内容に係る学び直し教室を試行的に実施し、就学機会の確保についてどのような方策が適切か検討を進めます。

(2) (一部新) 社会的自立をめざす外国人生徒支援事業

【基本事業名：21303 日本語指導が必要な外国人児童生徒への支援】

予算額：(R2) 11, 117千円 → (R3) 22, 251千円

事業概要：外国人生徒が地域で社会的自立を果たし、社会の一員として活躍できるよう、学習支援や進路相談を行う専門員（ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語）7名を県立高校に配置します。また、日本語指導が必要な外国人生徒が、日常生活に必要な日本語や、日本の社会制度や文化を学ぶ「日本語学習クラブ」を開設します。

【施策221 子どもの未来の礎となる「確かな学力・豊かな心・健やかな身体」の育成】

(1) みえの学力向上県民運動推進事業【基本事業名：22101 学力の育成】

予算額：(R2) 234千円 → (R3) 727千円

事業概要：子どもたちの学力向上に向け、学校・家庭・地域が一体となった取組を推進するため、みえの学力向上県民運動推進会議を開催し、今後の取組について協議します。推進会議の委員や有識者による家庭学習や読書習慣等に係る講演について、保護者や地域の方に向けてオンデマンドで配信します。現在、実施している「生活習慣・読書習慣チェックシート」を、子どもたちの1人1台端末を活用して提供できるよう取り組みます。

(2) 学力向上推進事業【基本事業名：22101 学力の育成】

予算額：(R2) 31,377千円 → (R3) 24,989千円

事業概要：令和3年度第1回「みえスタディ・チェック」を実施するとともに、第2回（令和4年1月）に向けて「みえスタディ・チェック」やワークシートの問題について、CBT（Computer Based Testing）化への対応を進めます。また、モデル校を指定し、学力向上アドバイザーの指導・助言を得ながら、学習端末を活用して、子ども一人ひとりに応じた効果的な指導方法の研究に取り組みます。

(3) (新) ICTを活用した子ども一人ひとりの学びのつまずき克服事業

【基本事業名：22101 学力の育成】

予算額：(R2) ー千円 → (R3) 11,706千円

事業概要：「みえスタディ・チェック」をCBT（Computer Based Testing）化し、解答後タイムラグなく、分からなかった問題に対応したワークシートで学び直しができるシステムを構築し、令和3年度第2回（令和4年1月）の「みえスタディ・チェック」から実施します。あわせて、子ども一人ひとりの理解の状況や学習ニーズに応じた学習が進められるよう、国語、算数・数学のワークシートを単元別に提供できるシステムとします。

(4) (一部新) 小中学校指導運営費【基本事業名：22101 学力の育成】

予算額：(R2) 3,602千円 → (R3) 167,985千円

事業概要：本庁と教育支援事務所が連携し、市町教育委員会および小中学校を訪問して、新しい学習指導要領に基づく授業実践や、学校の実情に即した学力向上の取組を支援します。一人ひとりに応じて放課後等に補充的な学習を行う学習指導員を配置します。また、令和2年度に整備予定の学習端末を活用した授業が効果的に実施できるよう、セキュリティやコンテンツに関するアドバイザー等を学校や市町に派遣し支援します。

(5) (新) 高校生安心安全通学支援事業【基本事業名：22101 学力の育成】

予算額：(R2) ー千円 → (R3) 173,123千円

事業概要：県立高校の生徒の登下校時における「三つの密」を避け、安全で安心に通学できるよう、通学時における路線バス等の公共交通機関の乗車率が高く、さらに代替の交通手段がない学校において、登校時間の調整等では混雑を回避できない公共交通機関の路線に、スクールバスの増便等を行います。

(6) 道徳教育総合支援事業【基本事業名：22102 道徳教育の推進】

予算額：(R2) 9,598千円 → (R3) 4,554千円

事業概要：道徳教育の充実を図るため、学校等へ道徳教育アドバイザーを派遣し、「考え、議論する道徳」の効果的な指導方法等に係る具体的な指導・助言を行うとともに、三重県道徳教育推進会議や公開授業をとおして、その成果を普及します。

(7) 学校保健総合支援事業【基本事業名：22103 体力の向上と健康教育の推進】

予算額：(R2) 1,934千円 → (R3) 645千円

事業概要：子どもたちが健康に関する正しい知識を身につけ、理解を深めることができるよう、専門医等を学校に派遣するなど、学校における健康教育の充実を図ります。

(8) がんの教育総合推進事業【基本事業名：22103 体力の向上と健康教育の推進】

予算額：(R2) 421千円 → (R3) 433千円

事業概要：教職員が、がんに関する教育の意義を理解し、指導内容・方法等についての専門的な知識を習得できるよう、研修会等をとおして資質向上を図ります。

(9) 学校給食・食育推進事業【基本事業名：22103 体力の向上と健康教育の推進】

予算額：(R2) 1,773千円 → (R3) 174千円

事業概要：朝食メニューコンクールの実施等を通じて食育を推進するとともに、学校給食の衛生管理等の徹底を図ります。

(10) みえ子どもの元気アップ体力向上推進事業

【基本事業名：22103 体力の向上と健康教育の推進】

予算額：(R2) 5,928千円 → (R3) 6,044千円

事業概要：子どもの発達段階に応じた運動習慣や生活習慣等の改善を図るため、教員対象の研修会を開催します。オリンピック・パラリンピアンによる講演や体験学習、大会の応援などを行うことで、子どもたちの大会への興味・関心をさらに高めます。

(11) みえ子どもの元気アップ部活動充実事業

【基本事業名：22103 体力の向上と健康教育の推進】

予算額：(R2) 26,953千円 → (R3) 58,046千円

事業概要：部活動の指導体制を充実するとともに、教員の負担軽減を図るため、中学校・高校に、顧問として単独で専門的な指導や引率を行える部活動指導員を増員します。また、高校の運動部で技術指導を行う外部指導者（サポーター）を増員します。さらに、休日の部活動を地域で実施する場合の地域の人材や受け皿などの課題への対応について、モデル地域を指定して研究します。

(12) 運動部活動支援事業【基本事業名：22103 体力の向上と健康教育の推進】

予算額：(R2) 153,808千円 → (R3) 93,215千円

事業概要：中学校、高校の県体育大会や東海大会の開催経費の負担および全国大会等の参加に係る旅費等の経費を負担します。

(13) 子どもと本をつなぐ環境整備促進事業

【基本事業名：22104 読書活動・文化芸術活動の推進】

予算額：(R2) 758千円 → (R3) 718千円

事業概要：子どもの読書習慣の形成に向けて、家庭、地域、学校等で読書活動が進められるよう、読書活動関係者の研修・交流会、家読（うちどく）やビブリオバトルの普及啓発、読書活動実践フォーラム等を行います。

(14) 高校芸術文化祭費【基本事業名：22104 読書活動・文化芸術活動の推進】

予算額：(R2) 4,162千円 → (R3) 3,867千円

事業概要：音楽、美術、演劇など高校生の芸術文化の技術と創造力を磨き、芸術文化活動の活性化を図るとともに、生徒相互の交流を深め、豊かな人間性を育成するため、みえ高文祭の開催や全国および近畿高等学校総合文化祭等への生徒派遣を支援します。

【施策222 個性を生かし他者と協働して未来を創造する力の育成】

(1) (一部新) 高等学校学力向上推進事業

【基本事業名：22201 主体的に社会を形成する力の育成】

予算額：(R2) 16,496千円 → (R3) 61,144千円

事業概要：生徒の学力の定着・向上および自己実現を図るため、県立高校に対して指導・助言等を行います。GIGAスクールサポーターを配置し、県立高校でのICT環境の効果的な活用を進めるとともに、ICTを活用した授業において著作物を扱う場合に必要となる著作権料を負担します。県立高校3校をモデル校に指定して、AIドリル教材を活用し、基礎学力の定着に係る効果・検証に取り組みます。また、他の学校の授業を受講できる遠隔授業に係る研究に取り組みます。

(2) (新) 特別活動支援事業【基本事業名：22201 主体的に社会を形成する力の育成】

予算額：(R2) — 千円 → (R3) 32,139千円

事業概要：新型コロナウイルス感染症の影響により、県立学校が修学旅行を延期した場合の企画料、学校の臨時休業によりやむを得ず中止した場合に発生するキャンセル料について、その経費を負担します。

(3) 地域課題解決型キャリア教育モデル構築事業

【基本事業名：22201 主体的に社会を形成する力の育成】

予算額：(R2) 24,222千円 → (R3) 20,907千円

事業概要：地域の実践パイロット校において、県立高校と地域をつなぐコーディネーターを活用して、生徒が地域課題や地域の特色ある産業を題材に地域住民や職業人と関わりながら、実社会での実践活動に取り組むことで、地域の魅力と課題を知り、解決方策を考え実践する人材を育成します。実践パイロット校におけるこれまでの取組をもとに、学識経験者や地域関係者等で構成する推進委員会での検討をふまえ、他者と協働する力や自己と社会の関わりを考える力など、これからの社会の変化に対応するために必要な力を育成する「地域課題解決型キャリア教育」のモデルを構築します。

(4) 未来へつなぐキャリア教育推進事業【基本事業名：22202 キャリア教育の充実】

予算額：(R2) 22,091千円 → (R3) 27,036千円

事業概要：新型コロナウイルス感染症の影響の中でも、一人ひとりの希望や特性に応じた就職を実現するため、新たな求人開拓や生徒の就職相談等の就職支援、地域の魅力ある企業や仕事内容等を生徒に情報提供する就職実現コーディネーターを増員します。また、外国人生徒や障がいのある生徒に対して、きめ細やかな相談や求人開拓などの重点支援を行います。

(5) 地域とつなぐ職業教育充実支援事業【基本事業名：22202 キャリア教育の充実】

予算額：(R2) 27,221千円 → (R3) 29,542千円

事業概要：職業学科における実習環境を整備するとともに、生徒がより高度な専門的知識・技術を習得できるよう、全国規模の競技会への参加や看護・介護の実習を支援します。また、GAPを生かした学習を通じ、農業に関する実践力を身に付け、経営者や地域のリーダーとなる人材を育成します。国事業を活用して、将来に地域産業の核となる人材を育成するための指導の研究に取り組みます。

(6) (新) 実習船建造事業【基本事業名：22202 キャリア教育の充実】

予算額：(R2) — 千円 → (R3) 12,606千円

事業概要：水産高校の航海実習における生徒の安全確保や、最先端の航海技術を習得できる環境を整えるため、実習船「しろちどり」について、新しい実習船の建造に係る設計を行います。

(7) 世界へはばたく高校生育成支援事業

【基本事業名：22203 グローカル教育の推進】

予算額：(R2) 18,601千円 → (R3) 11,803千円

事業概要：高校生の留学の促進および海外研修旅行の実施をとおして、グローバルな視野を育み、主体性や積極性の向上を図るとともに、高校生を対象にした「レベル別英語ディベートセミナー」を開催し、英語での発信力や論理的思考力の向上を図ります。また、科学に対する興味・関心を高める三重県高等学校科学オリンピック大会を開催します。

(8) 英語教育推進事業【基本事業名：22203 グローカル教育の推進】

予算額：(R2) 2,391千円 → (R3) 1,642千円

事業概要：中学校においてモデル地域を指定し、英語の音声付きウェブ教材を活用し、授業改善に取り組むとともに、小中学校教職員を対象に、新学習指導要領をふまえた英語授業の改善に係る研修会を実施します。また、中学生が三重の魅力英語で一枚紙にまとめて発信する「ワン・ペーパー・コンテスト」を実施し、ふるさと三重を英語で発信できる力を育てます。

(9) 課題解決型学習（PBL）を通じた新しい郷土教育推進事業

【基本事業名：22203 グローカル教育の推進】

予算額：(R2) 397千円 → (R3) 281千円

事業概要：郷土について誇りと愛着を感じ、将来地域で活躍する意欲と態度を身につけることができるよう、中学生が学校や地域の課題について解決策を考え、提案する課題解決型学習（PBL）の手法を取り入れた取組を支援するとともに、その成果を発表する実践発表会を実施します。

(10) 学びのSTEAM化推進事業

【基本事業名：22204 知識を活用して新たな価値を創り出す力の育成】

予算額：(R2) 4,410千円 → (R3) 3,402千円

事業概要：これからの時代に求められる創造的に課題を発見し解決する力を育むため、Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Art(s)(リベラルアーツ・教養)、Mathematics(数学)を活用した文理融合・教科横断的な課題解決型の学びを通して、論理的思考力や探究力を育成するSTEAM教育の実践研究に取り組み、Society5.0の時代を生き抜く人材を育成します。

【施策223 特別支援教育の推進】

(1) 早期からの一貫した教育支援体制整備事業

【基本事業名：22301 一人ひとりの学びを支える教育の推進】

予算額：(R2) 23,573千円 → (R3) 18,010千円

事業概要：特別な支援を必要とする子ども一人ひとりの教育的ニーズを的確に把握し、自立と社会参画を図るため、パーソナルファイルの活用促進や高等学校への発達障がい支援員の配置、通級による指導担当教員等の発達障がいに係る専門性の向上や指導者育成を図る研修を行います。また、特別支援学校に在籍する外国人児童生徒および保護者を支援するため、通訳・翻訳を行う外国人児童生徒支援員を配置します。

(2) 特別支援学校メディカル・サポート事業

【基本事業名：22302 自立と社会参画に向けた教育の推進】

予算額：(R2) 5,690千円 → (R3) 5,501千円

事業概要：医療的ケアの必要な子どもが身体的に安定した状態で教育活動に参加できるよう、常勤講師（看護師免許有）および教員が連携して医療的ケアを実施するとともに、研修会の実施による専門性の向上や、指導医等の指導・助言を得ながら校内のサポート体制の構築等に取り組みます。

(3) 特別支援学校就労推進事業

【基本事業名：22302 自立と社会参画に向けた教育の推進】

予算額：(R2) 6,607千円 → (R3) 6,207千円

事業概要：特別支援学校のキャリア教育プログラムに基づく計画的・組織的なキャリア教育を推進するとともに、外部人材を活用した職場開拓や、企業・関係機関等と連携した職場実習等を実施することで、高等部生徒の進路希望の実現を図ります。

(4) 特別支援学校施設建築費

【基本事業名：22302 自立と社会参画に向けた教育の推進】

予算額：(R2) 171,908千円 → (R3) 342,279千円

事業概要：特別支援学校の施設について計画的な老朽化対策を進めます。杉の子特別支援学校の施設狭隘化へ対応するため、知的障がいのある中学部の生徒が石薬師分校で学習できるよう校舎の一部を改修するとともに、鈴鹿・亀山地区の肢体不自由のある児童生徒が杉の子特別支援学校に通学できるよう取り組みます。盲学校および聾学校については、老朽化対策・安全対策として城山特別支援学校の隣地へ移転することとし、令和3年度は新たな校舎および寄宿舎の建築に係る設計を行います。

(5) 特別支援学校スクールバス等運行委託事業

【基本事業名：22302 自立と社会参画に向けた教育の推進】

予算額：(R2) 314,540千円 → (R3) 511,837千円

事業概要：特別支援学校に在籍する子どもたちの通学に係る負担を軽減するため、スクールバスを運行するとともに、登校時における「三つの密」を避け、安全で安心に通学できるよう、スクールバスを増便して運行します。

【施策224 安全で安心な学びの場づくり】

(1) (一部新) いじめ対策推進事業

【基本事業名：22401 いじめや暴力のない学校づくり】

予算額：(R2) 5,910千円 → (R3) 13,700千円

事業概要：弁護士によるいじめ防止授業に取り組むとともに、中学生と高校生がいじめをテーマにした紙芝居を創作し小学校等で上演することを通じて、いじめを自分事として考える機会を創出します。さらに、インターネットトラブルや新型コロナウイルス感染症によるいじめや人権侵害から児童生徒を守るため、ネット上の不適切な書き込みを検索するネットパトロールを年間を通して実施するとともに、ネット上の不適切な書き込みを発見した場合に、その内容を投稿できるアプリ「ネットみえ〜る」を引き続き運用します。これらの取組から得られた事例等に基づき、児童生徒がいじめや誹謗中傷について考え、学ぶことができる教材を作成します。

(2) (一部新) スクールカウンセラー等活用事業

【基本事業名：22401 いじめや暴力のない学校づくり】

予算額：(R2) 279,103千円 → (R3) 392,739千円

事業概要：不登校やいじめの被害にあっている児童生徒、不安や悩みを抱える児童生徒への丁寧な対応のため、心理面での専門的な支援を行うスクールカウンセラーについて各学校への配置時間を拡充するとともに、新たに教育支援センターにもスクールカウンセラーを配置します。スクールソーシャルワーカーについて、各学校および教育支援センターからの要請に応じて派遣し、福祉や医療機関等の関係機関と連携した支援を行うため、配置時間を拡充します。さらに、新たに教育相談員を中学校と高校に配置し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門家とも連携して、児童生徒の日常的なストレスや悩みに対応します。

(3) 学校安全推進事業【基本事業名：22402 子どもたちの安全・安心の確保】

予算額：(R2) 3,035千円 → (R3) 3,000千円

事業概要：学校における安全推進体制を構築するため、モデル地域で学校安全アドバイザーを委嘱し、通学路の安全点検や安全マップづくりを実施します。県内の公立学校の教員を対象に校種別の講習会を行い、交通安全および防犯対策の指導者を養成し、各学校での交通安全教育・防犯教育を進めます。さらに、通学路における児童生徒の安全確保のため、見守り活動の中心となるスクールガード・リーダーを育成するとともに、地域のスクールガード（学校安全ボランティア）の養成および活動支援を行います。

(4) (一部新) 不登校対策事業【基本事業名：22403 不登校児童生徒への支援】

予算額：(R2) 7,239千円 → (R3) 29,797千円

事業概要：教育支援センター3か所をモデルとして指定し、スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーを配置し、専門的な支援を行うとともに、不登校支援アドバイザーの助言を得ながら訪問型支援に取り組みます。不登校の背景や要因、学校の対応や専門家による相談状況などとその結果をデータベース化します。また、「レジリエンス教育」に取り組むための実践プログラムを作成します。小中学校の連携による「魅力ある学校づくり」を進めるとともに、みえ不登校支援ネットワークの取組への支援や、学校と民間施設（フリースクール等）との連携を進めるなど、不登校児童生徒の多様な学びを支援します。さらに、保護者を対象とした相談会を開催し、保護者間の交流や情報提供の機会とします。

【施策225 地域との協働と信頼される学校づくり】

(1) 地域と学校の連携・協働体制構築事業

【基本事業名：22501 地域とともにある学校づくり】

予算額：(R2) 7,862千円 → (R3) 10,426千円

事業概要：地域とともにある学校づくりを進めるため、地域学校協働本部の取組や、各市町のコミュニティ・スクールの導入に向けた取組を支援します。また、地域未来塾など放課後等に学校外で補充的な学習支援に取り組む市町に対して補助を行います。

(2) 教育改革推進事業【基本事業名：22502 学校の特色化・魅力化】

予算額：(R2) 7,221千円 → (R3) 4,219千円

事業概要：「県立高等学校活性化計画」の計画期間が令和3年度で終了するため、三重県教育改革推進会議において次期「県立高等学校活性化計画」について審議します。また、伊勢志摩地域・伊賀地域・紀南地域等に設置した地域協議会を開催し、高等学校の活性化および今後のあり方を検討します。

(3) 教職員研修事業【基本事業名：22503 教職員の資質向上】

予算額：(R2) 29,889千円 → (R3) 28,887千円

事業概要：子どもたちが学習指導要領で求められる資質・能力を身に付けられるよう、「令和3年度三重県教員研修計画」に基づき、主体的・対話的で深い学びの授業改善につながる研修や、教員が1人1台端末を効果的に活用した授業が行えるよう、ICT活用指導力の向上に向けた研修等を計画的に実施します。

(4) 教育相談事業【基本事業：22503 教職員の資質向上】

予算額：(R2) 58,997千円 → (R3) 60,255千円

事業概要：臨床心理相談専門員を配置して、子どもたちの心の問題の解決に向けた専門的教育相談を実施するとともに、学校の教育相談体制を支援するため学校等に派遣します。また、教職員の教育相談に係る力量の向上と、校内の教育相談体制づくりを推進する中核的リーダーの育成をめざした教育相談研修を実施します。さらに、いじめ電話相談、多言語で相談できる「子どもSNS相談みえ」を実施します。

(5) 学校における働き方改革推進事業【基本事業：22503 教職員の資質向上】

予算額：(R2) 60,118千円 → (R3) 350,525千円

事業概要：限られた時間の中で子どもたちと向き合う時間を確保し、より効果的な教育活動を持続的に行うため、授業準備や感染症拡大防止のための消毒作業などを行うスクール・サポート・スタッフを、すべての公立学校に配置します。

【施策227 文化と生涯学習の振興】

(1) 文化財保存管理事業【基本事業名：22702 文化財の保存・活用・継承】

予算額：(R2) 6,909千円 → (R3) 6,171千円

事業概要：令和2年に策定した文化財保存活用大綱に基づき、文化財保護審議会の審議等を通じ、県内の貴重な文化財が適切に保存・活用・継承等の措置が図られるよう、市町や文化財所有者への支援を行います。また、国・県指定等文化財が持つ魅力の情報発信を行うとともに、適切に保存されるよう巡視を行います。

(2) 地域文化財総合活性化事業【基本事業名：22702 文化財の保存・活用・継承】

予算額：(R2) 90,000千円 → (R3) 144,995千円

事業概要：国・県指定等の文化財に所有者等が行う修復等の事業について、技術的な助言と必要な経費に対する支援を行うとともに、所有者等による保存・活用・継承の取組を促進します。

(3) 世界遺産熊野参詣道・無形文化遺産保存管理推進費

【基本事業名：22702 文化財の保存・活用・継承】

予算額：(R2) 480千円 → (R3) 550千円

事業概要：世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保存と活用のため、文化庁や奈良県・和歌山県および関係市町と連携した取組を行うとともに、新たな資産の基礎調査や講習会・講演会等を開催します。また、「海女漁の技術」をはじめとする無形文化遺産の魅力の発信や、全国の海女漁関係県との連携強化を進めます。

(4) 埋蔵文化財センター管理運営費

【基本事業名：22702 文化財の保存・活用・継承】

予算額：(R2) 6,391千円 → (R3) 8,703千円

事業概要：埋蔵文化財に係る必要な発掘調査や適切な保存管理を行うとともに、県民への公開・普及を行います。また、子どもたちが郷土への愛着を持てるよう文化財を活用した出前授業等を行います。

(5) 社会教育推進体制整備事業

【基本事業名：22704 社会教育の推進と地域の教育力の向上】

予算額：(R2) 1,524千円 → (R3) 3,036千円

事業概要：社会教育の振興を図るため、市町における社会教育委員や社会教育担当職員等を対象に研修や情報交換を行います。公民館等の社会教育施設において地域課題の解決に資する学びの場が創出されるよう講習等を実施するとともに、地域と学校をつなぐコーディネーターの資質向上を図る講座を開催します。また、国からの委託を受け、社会教育に関する施設や取組状況など基本的事項に係る統計調査を実施します。

(6) (一部新) 鈴鹿青少年センター費

【基本事業名：22704 社会教育の推進と地域の教育力の向上】

予算額：(R2) 62,659千円 → (R3) 85,141千円

事業概要：心身ともに健全な青少年を育成するため、鈴鹿青少年センターを指定管理により運営し、施設利用者の増加や対象者の拡大および社会教育の普及・振興を図ります。また、鈴鹿青少年の森と一体となって、「民間活力の導入（PPP/PFIなど）」に向けた事業者公募の手続きなどの取組を進めます。

(7) 熊野少年自然の家費

【基本事業名：22704 社会教育の推進と地域の教育力の向上】

予算額：(R2) 79,675千円 → (R3) 46,500千円

事業概要：自然の中で心身ともに健全な少年を育成するため、熊野少年自然の家を指定管理により運営し、施設利用者の増加および社会教育の普及・振興を図るとともに、効率的な管理運営を行います。また、経年劣化に伴う施設の維持管理のため、給水管等の改修工事に係る設計などを行います。

【施策233 子育て支援と幼児教育・保育の充実】

(1) 就学前教育の質向上事業【基本事業名：23301 幼児教育・保育の充実】

予算額：(R2) 4,258千円 → (R3) 3,217千円

事業概要：幼稚園・認定こども園・保育所における幼児教育の質の向上と保幼小の円滑な接続を進めるため、教育委員会に専門的な知識を有する幼児教育スーパーバイザーを配置するとともに、幼児教育アドバイザーを市町へ派遣し、研修支援等を行います。

(2) 高等学校等進学支援事業【基本事業名：23303 子どもの貧困対策の推進】

予算額：(R2) 231,244千円 → (R3) 172,821千円

事業概要：高等学校・高等専門学校生徒に対する修学奨学金の貸与等により、経済的な理由で修学が困難な生徒を支援します。

(3) 高校生等教育費負担軽減事業【基本事業名：23303 子どもの貧困対策の推進】

予算額：(R2) 3,830,565千円 → (R3) 3,706,490千円

事業概要：就学支援金や奨学給付金等を支給し、高等学校等における保護者等の教育費負担の軽減を図ります。授業料以外の教育費の負担を軽減する奨学給付金について、新型コロナウイルス感染症の影響による家計急変世帯を給付対象とするとともに、家庭でのオンライン学習に必要な通信費相当額を支給します。

3 新型コロナウイルス感染症対策事業（教育委員会関係分）

（単位：千円）

番号	部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
88	教育委員会	213	社会的自立をめざす外国人生徒支援事業費	新型コロナウイルス感染症の影響下において、外国人生徒にきめ細かい指導を行うため、外国人生徒支援専門員を配置します。	4,930
89	教育委員会	213	多文化共生社会のための外国人児童生徒教育推進事業費	新型コロナウイルス感染症の影響下において、外国人児童生徒への日本語指導、適応指導に取り組む市町に対し、補助を行います。	4,760
90	教育委員会	221	委員会総務費	教育委員会事務局において、新型コロナウイルス感染症対策用の消毒液を購入します。	45
91	教育委員会	221	高校芸術文化祭費	みえ高文祭の開催に際し、生徒の密を避けるため作品の搬出入を委託します。	228
92	教育委員会	221	高校生安心安全通学支援事業費	高等学校における登下校時の「3つの密」を回避するため、臨時バスを運行します。	173,123
93	教育委員会	221	小中学校指導運営費	新型コロナウイルス感染症の影響下において、児童生徒の学習サポートを行う学習指導員を配置します。また、小中学校におけるオンライン教育推進のため、初期段階対応GIGAスクールサポーター等による支援を行います。	164,641
94	教育委員会	221	県立学校児童生徒等健康管理事業費	県立学校において、新型コロナウイルス感染症対策のため、消毒液等を購入します。	47,426
95	教育委員会	222	高等学校学力向上推進事業費	オンライン教育に係る支援を行うため、GIGAスクールサポーターを配置します。また、オンライン授業において、著作物を利用できるよう授業目的公衆送信保証金制度を利用します。	36,542
96	教育委員会	222	未来へつなぐキャリア教育推進事業費	新型コロナウイルス感染症の影響により、高校生の就職状況の悪化が懸念されるため、就職実現コーディネーターを配置します。	7,013
97	教育委員会	222	語学指導等を行う外国青年招致事業費	来日した外国語指導助手にかかる新型コロナウイルス感染症対策に伴うホテル待機費用を負担します。また、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度に来日できなかった外国語指導助手の来日旅費、オリエンテーション旅費を負担します。	5,204
98	教育委員会	222	特別活動支援事業費	新型コロナウイルス感染症により、修学旅行の延期または中止によりキャンセル料が発生した場合、その経費について負担します。	32,139
99	教育委員会	223	特別支援学校スクールバス等運行委託事業費	特別支援学校における登校時の「3つの密」を回避するため、スクールバスを増便します。	161,060
100	教育委員会	223	特別支援学校学習環境等基盤整備事業費	オンライン授業において、著作物を使用できるよう授業目的公衆送信補償金制度を利用します。	267
101	教育委員会	225	学校における働き方改革推進事業費	新型コロナウイルス感染症対策の強化を図るために増加する教師等の業務をサポートし、教師等が子どもの学びに注力できるようスクール・サポート・スタッフを配置します。	280,003
102	教育委員会	225	入学者選抜事務費	高等学校入学者選抜学力検査において、検査当日の会場の消毒を行います。	322
103	教育委員会	225	地域と学校の連携・協働体制構築事業費	新型コロナウイルス感染症の影響下において、学校外で補助的な学習支援（地域未来塾等）に取り組む市町に対し、補助を行います。	4,200
104	教育委員会	225	総合教育センター管理運営費	総合教育センターにおいて、教育相談や教職員研修等を実施するため、新型コロナウイルス感染症対策用の消毒液等を購入します。	549
105	教育委員会	227	社会教育推進体制整備事業費	会議や研修会において、新型コロナウイルス感染症対策のため、消毒液等を購入します。また、新型コロナウイルス感染症の影響下でも情報発信を継続するための動画作成機材を購入します。	470
106	教育委員会	227	埋蔵文化財センター管理運営費	埋蔵文化財センターが実施する公開講座やイベントにおいて、新型コロナウイルス感染症対策のため、消毒液等を購入します。	1,036
107	教育委員会	233	高校生等教育費負担軽減事業費	授業料以外の教育費の負担を軽減する奨学給付金について、家計急変世帯を給付対象とするとともに、家庭でのオンライン学習に必要な通信費相当額を支給します。	64,708
新型コロナウイルス感染症対策枠 合計（教育委員会関係分）					988,666

4 県民参加型予算事業（教育委員会関係分）

(単位:千円)

番号	部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
10	教育委員会	222	輝く大人との出会いで未来を描くオンラインキャリア教育事業費	新型コロナウイルス感染症の影響により、企業等を訪問することが難しい状況下において、児童生徒が様々な仕事の内容ややりがいを学び、働くことへの意識をより高めることができるよう、県内外の多様な分野で活躍する社会人とのオンライン交流会を実施します。	4,160
11	教育委員会	222	Mie英語コミュニケーション力Up事業費	高校生の「使える英語力」の向上を図るため、ICTを活用した海外の若者との交流や、海外の高校生との現地交流、学校を越えた英語によるディベート大会等を実施します。また、ネイティブ・スピーカーを活用した参加型英語教員研修等を実施します。	9,022
12	教育委員会	222	マナビバミエ若き起業家育成事業費	高校生が将来の起業につながる力を身に付けることができるよう、県内外で活躍する起業家の講演や指導により、商品開発や市場開拓について学ぶとともに、フィールドワークや地元関係者等との交流を通して、高校生ならではの発想を生かしたビジネスプランの作成・提案等に取り組みます。	6,348
13	教育委員会	223	障がいのある子どもへの映像コンテンツを活用した就労支援事業費	特別支援学校高等部の生徒一人ひとりの希望に応じた就労を実現するため、様々な仕事の内容を知り、学ぶことができる映像コンテンツを制作するとともに、企業の雇用担当者等によるオンライン授業を実施します。	5,357
県民参加型予算事業 合計(教育委員会関係分)					24,887